

図書館だより

令和2年3月13日
横浜市立名瀬小学校
校長 中嶋 孝宏
司書教諭 和田 みずほ
学校司書 鈴木 貴子

パンダ門の桜のつぼみがふくらみ始めました。学校がお休みになって、校舎の中はとても静かです。

今年度が始まる時、始業式に、児童代表の6年生が、「みんなで五つのたねを育てていきましょう。」という話をされました。

本を読むことは、ちえのたねやこころのたねに水や栄養分を与えることと同じです。みなさんのちえのたねやこころのたねは、大きく育ちましたか。今年度読んだ本の中で心に残っている本はどんな本でしょう。

今回は、図書委員会のみなさんと先生のおすすめの本を紹介します。長いお休みに読んでみませんか。

横浜市立図書館では、事前に電話やホームページで予約すると貸し出しに応じていただけます。

戸塚図書館(045-862-9411)



図書委員のおすすめの本

低学年におすすめ!!

『おかしなゆきふしぎなこおり』

片平 孝 写真・文／ポプラ社

この本は、雪がとけて、美しい形になることが分かるお話です。氷は冷たい空気につれて、ふしぎな氷の形になります。

気になる人は、ぜひ読んでみてください。

(5年)

低学年におすすめ!!

『てぶくろ』

ウクライナ民話

エウゲーニー・M・ラチョフ 絵／うちだ りさこ 訳／福音館書店

この話は、おじさんが、森の中で、片方のてぶくろを落としてしまうお話です。動物たちがそのてぶくろをお家にしてしまったかわいらしいおはなしです。

(6年)

低学年におすすめ!

『どうぶつのかおならべてみた!』

高岡 昌江 文／かしわら あきお 絵／
今泉 忠明 監修／ポプラ社

野毛山動物園にいた動物がたくさんいます。
おもしろいので、ぜひ読んでください。

(5年)

低学年におすすめ!

『しろがくろのパンダです。』

平田 昌広 作／平田 景 絵／国土社

この本は、助詞をいろいろ変えたらこのようになる、という紹介です。私は、一字や二字を変えるだけでまったくちがう意味の文になるのがとても面白いなと思いました。ぜひ読んでみてください。

(6年)

中学年におすすめ!

『雪わたり』

宮沢 賢治 作／いもと ようこ 絵／金の星社

ある日、二人の子どもがきつねに会いました。
そして、幻灯会というものに招待してもらいました。
幻灯会とは、どんなものなのかな?

(5年)

中学年におすすめ!

『ジャック・オー・ランド ユーリと魔物の笛』

山崎 貴 作／郷津 春奈 絵／ポプラ社

この本は、ユーリが魔物の王「ジャック・オー」からおさななじみのエルを助けるお話です。エルは、なぞの病気にかかってしまいましたが最後は、ハッピーエンドの楽しいお話です。読んでみて下さい。

(5年)

中学年におすすめ!

『5秒後に意外な結末 アポロンの黄色い太陽』

桃戸 ハル 編／us 画／学研プラス

この本には、100この話があります。
ぼくのおすすめは、第53話の「のぞき」です。
ちよつとなぞめいてゾクツとします。一つの話が短いので、読みやすいです。

(5年)

中学年におすすめ!

『オールカラー楽しく覚える世界の国』

井田 仁康 監修／ナツメ社

この本には、65カ国の特色をマンガや写真、地図で紹介されています。ランキングやクイズもあります。

ぼくのおすすめは、ロシアとエジプトです。ぜひ読んでみてください。(5年)

中学年におすすめ!

『オールカラー楽しく覚える都道府県』

長谷川 康男 監修／ナツメ社

この本は、47都道府県を一つ一つマンガや地図、写真とイラストで紹介しています。楽しい都道府県クイズもあります。

(5年)

中学年におすすめ!

『ともだちをさがそう、ムーミントロール』

トーベ・ヤンソン 原作・絵／ラルス・ヤンソン 原作・絵／当麻 ゆか 訳／徳間書店

この本は、ムーミントロールとそのともだちのスニフがともだちをさがしにぼうけんをする本です。とてもドキドキ、ワクワクするので、おすすめです。親子で楽しめます。

(5年)

高学年におすすめ!

『夏目漱石』

三田村信行 著／偕成社

ぼくが、紹介する本は、『夏目漱石』という本です。夏目漱石は、『吾輩は猫である』『坊ちゃん』などの傑作を書き残しました。この本は、夏目漱石の一生の話です。

ぜひ、読んでみてください。(6年)

高学年におすすめ!

『この人を見よ!歴史をつくった人びと伝 10 オードリー・ヘップバーン』

プロジェクト新・偉人伝 編著／ポプラ社

この本は、プリマバレリーナをめざしていたオードリー・ヘップバーンが女優、ユニセフの親善大使になるまでの話です。

少しでも興味を持った人はぜひ読んでみてください。(5年)

高学年におすすめ!

『願いをかなえる呪文』

クリス・コルファー 著／田内 志文 訳／平凡社

主人公のアレックスコナーは絵本の中に吸いこまれてしまいます。そこは、おとぎ話の「…めでたし めでたし」の後の世界でした。元の世界に戻るために冒険にでます。シンデレラや白雪姫など、いろいろな童話の主人公がたくさん出てきます。(6年)

高学年におすすめ!

『ビター・ステップ』

高田 由紀子 作／おとない ちあき 絵／ポプラ社

この本の主人公はあかりという名前の女の子です。あかりのおばあちゃんは、病気の後遺症で、変わってしまいました。あかりは、おばあちゃんとの接し方を考えます。

(6年)

先生のおすすめの本

『ポタンちゃん』

小川 洋子 作／岡田 千晶 絵／PHP研究所

ポタンちゃんは、アンナちゃんのブラウスの一番上にとまっているポタンです。なかよしは、ポタンホールちゃんです。ふたりはいつもいっしょでした。

ところがある日、大変なことがおこりました。ポタンちゃんは、アンナちゃんのブラウスから落っこちてしまったのです。ポタンちゃんは、アンナちゃんのたからものだった友達に次々に出会います。

たからものたちは、アンナちゃんにとってどんな存在だったのでしょうか。

絵本ですが、大人が読んでも心に響いてきます。自分では、すっかり忘れてしまったけれど、今の自分を作ってくれた大切なものは、きっと誰にでもあるはずです。

年度の終わりに、全ての出会いに感謝したくなる本です。（司書教諭 和田 みずほ）



『たくさんのドア』

アリスン・マギー 著／ユ テウン 画／なかがわ ちひろ 訳／主婦の友社

いよいよ新学期が目前に迫ってきましたね。

私が紹介する本は、新しい学校、新しいクラス、新しい先生…など、新たな始まりの前に、ちょっぴりドキドキする、今の時期にこそ読んでもらいたい本です。

あなたは、知らない所へ行って、知らないドアを開ける時、緊張するタイプですか？

それとも、ドアの向こうに何があるのかな、とワクワクするタイプですか？

自分のこれから先のことを考えて、もし不安に思う気持ちがあったら、ぜひこの本を読んでみてください。勇気がわいてくるのではないのでしょうか？

新学期をみなさんが笑顔で迎えられますように。

（学校司書 鈴木 貴子）

